

気温 40℃の“酷暑時代”に挑む物流現場 株式会社河野、15年前から続く熱中症対策を、従業員 454 人に今年も実施

広島県を拠点に食品物流を展開する株式会社河野（代表取締役：河野幹章）は、従業員 454 名の健康管理を最優先とし、6月中旬頃より各営業所を通じて飲料の配布を行い、夏季の熱中症対策を強化します。

近年の記録的猛暑に加え、気象庁による「酷暑日」の制定や、2025年からの熱中症対策義務化を受け、社会的な危機意識が高まっています。こうした背景のもと、当社では従業員が安心して働ける環境づくりの一環として、現場の声や専門知見を取り入れながら、実効性のある対策を推進しています。



昨年度の配布の様子



など

管理栄養士監修 POP 掲示

【1. 15年続く「現場の声」を反映した飲料配布】

- 改善を重ねる習慣：2011年開始の飲料配布は、現場の声を反映し内容を最適化。今年従業員 454 名へ（ペットボトル 1 人 10 本）計 4,540 本の飲料を配布。
- 家庭への意識波及：社内での習慣化が「帰宅後も家族に水分補給を促すようになった」という変化を生み、職場を越えた健康意識の広がりにつながっています。

【2. 現場に根づく「支えあい」の文化】

- 主体的な環境改善：各拠点で塩飴の設置などを自発的に実施。現場に即した熱中症対策を継続しています。
- 日常の声かけ：業務の合間に「無理しないで」「こまめに水分を取ろう」と互いに体調を気かけ、支え合う「共助」の文化が定着しています。

【3. 管理栄養士との連携による専門的な健康サポート】

今年から管理栄養士を新たに採用。専門知見を活かし、熱中症対策から保健指導まで多角的なサポートを開始します。

- 「先回り補給」の推奨：喉が渇く前からの少量・回数補給を推奨。水分の効率的な吸収を促し、全職種の体調管理を支えます。
- 情報の可視化：自動販売機へ管理栄養士監修のPOPを順次掲示し、業務シーン別の飲料選びや水分補給のポイントを分かりやすく発信しています。職種を問わず、専門的なアドバイスを身近に感じられる環境づくりを進めてまいります。

【今後の展望】

今後は、管理栄養士による健康管理のアドバイスや情報発信をはじめ、さらなる活躍に期待を寄せるとともに、季節や現場環境に応じた実践的な健康サポートの充実を図ってまいります。

社員同士が互いに体調を気にかけて、誰もがいきいきと安心して働ける職場環境の実現を通じて、地域インフラである食品物流を支える使命を果たせるよう、引き続き取り組みを続けてまいります。

【取材・撮影について】

▽ 撮影可能

- ・管理栄養士監修の自販機 POP（各拠点）
- ・飲料配布の様子（配送拠点）
- ・配送車内・冷凍冷蔵倉庫内

▽ インタビュー対応可能

- ・代表取締役社長（健康経営への想い）
- ・現場責任者（現場での取り組み・日常の声かけなど）
- ・管理栄養士（物流現場における健康管理について）

株式会社河野について

当社は、広島県を拠点に食品物流を展開する総合物流企業です。食品を中心とした物流を通じて地域の暮らしを支えるとともに、多様な人材が活躍できる職場づくりを推進し、さまざまな文化や価値観を持つ仲間とともに事業を展開しています。人を大切にする企業文化のもと、安心して長く働き続けられる環境づくりに注力し、健康経営の考えを大切にしながら、従業員一人ひとりの健康と働きやすさを支える取り組みを進めています。

【会社概要】

名称：株式会社河野
代表取締役：河野 幹章
本社所在地：広島県広島市安佐北区亀山7丁目10-21
TEL：082-814-1771
創業：1962年2月
設立：1970年5月
資本金：1,000万円
従業員数：415名(2026年4月末現在)
年商：約56億7,800万円(2025年3月期)
事業内容：冷凍・冷蔵食品の輸送業務（コンビニ・スーパー・外食チェーン等向け）／冷凍冷蔵倉庫による保管・仕分け・流通加工業務／共同配送・3PL（物流一括受託）サービスの提供／物流コンサルティング

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社河野 広報 藤田 (090-8369-3515)

TEL：082-814-1771 FAX：082-814-3412 e-mail：e-fujita@transport-kono.com